



令和 4 年 11 月 1 日(火)例会 (第2853回) 報告(晴) No.2681

出席率 …… 29/40 72.50% 第2851回補正出席率 …… 37/40 92.50% コロナ対策例会

欠席者 内田、小坂、酒井(博)、屬、庄司、谷田、中田、中村、堀田、松本(勝)、村山

メイクアップ(アダプト②⑥) 10名 (日帰り旅行) 9名 (パスト会) 14名 (理事会) 8名 (未来トーク) 18名

出席免除 足立、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 三輪昌輝 会長

10/29(土)に喜多村委員長のもと第26回の草刈り清掃が無事に実施できたと聞いております。参加された皆様、お疲れ様でした。

翌30日は岡空委員長の親睦事業・第1弾「大山日帰り家族旅行」に27名の方にご参加頂き、大変盛り上がりしました。ガイドも歌もできるマルチな「まるやまかよこさん」にご同行頂き、普段の何気ない景色も、その方の話術にかかれれば感慨深いものになるのだと、とても勉強になった一日でもありました。

◆パスト会長時間 松井尚成 パスト会長 (2017-18年度)

皆さんは喪服と黒いスーツの見分け方をご存じでしょうか? スーツは昔の西洋の軍服に由来し、サーベルを腰に差しやすいように背中側の裾にベント(切れ目)があります。これに対し喪服は「丸腰です。武器は持っていません。」ということを示すため、ノーベント(切れ目なし)になっています。私の職業柄の豆知識でした。



◆幹事報告 赫 太郎 幹事

◎友末G事務所より「8月青森豪雨災害支援金の報告」◎石倉GE事務所より「石倉GE国際協議会ご出席壮行会の案内」◎広報紙「美保基地だいせん10月号」他 が届く ◎本日例会後、11月定例理事会 ◎次週(11/8)例会は「みなとテラス」

《新入会員バッジ授与式》

新入会員 平岡 樹(ひらおか たつき)さん 事業所 株式会社フラットヒルズ 生年月日 平成4年6月24日(30歳・申年)



11月結婚記念日祝い

1日 浜田貴稔 14日 松本 正 10日 木村正明 24日 市場和志 12日 中田耕治 各会員



◆委員会報告

◎親睦委員会…岡空晴夫 委員長

— スマイルBOX —

◎結婚祝 市場、木村、浜田(貴)、松本(正) ◎DARAZ FM富田様の卓話、楽しみにしています。友森、赫、中木、鷺澤 ◎新入会員となります。よろしく願い致します。平岡 ◎平岡樹さん、入会おめでとうございます。川田、喜多村、小林、定秀、渡邊(冬) 【秋の日帰り旅行】〇楽しく終了しました。ありがとうございました。岡空 〇楽しかったです。岡空さんご苦勞様でした。木村 〇大山探訪、大いに良かった!天皇賞いただき! 黒田 〇大山遠足、勉強になり楽しみました。北國 〇大山、大好き! 酒井(英) ◎米子RC杯第1回ポッチャ大会、6名で参加してきます。三輪 ◎先月、次男が結婚しました。瀬戸

10/30(日)「秋の近郊日帰り家族旅行」はガイド付きで大変楽しんで頂きました。参加者の皆様、ありがとうございました。

◎情報委員会…定秀陽介 委員長

11月の「夜話集會」は19日(土)の参加者が大変少なくなっています。土曜日に変更しても良い方は事務局までご連絡下さい。

◎社会奉仕委員会…喜多村実 委員長

10/29(土)に草刈り清掃を実施しました。1年ぶりで草がかなり伸びていて大変でした。参加された皆様、大変お疲れ様でした。

◎職業奉仕委員会…高瀬裕章 委員長

11/2(水)13:30~境三中にて「未来トーク」職業講話を行います。参加企業の皆様、よろしく願いいたします。

— プログラム — 「地域を元気に!安心安全を守る地域メディア」—

株式会社DARAZコミュニティ放送 代表取締役 富田 寛氏 「ダラズFM」は2010年に米子の中心商店街に開局した放送局で、放送エリアは、公証では米子市・日吉津村ですが、境港市・大山町・南部町と伯耆町の平野部、中海沿岸にも電波は届いておりますので、その地域の方に向けての放送となります。



元々は、米子の商店街のお生まれで、日本を代表する映画監督の岡本喜八さんを今一度検証しようということで始まった「NPO法人 喜八プロジェクト」の活動の延長で開局しました。「地域を元気にしたい」という思いで様々なイベントや活動を行い、また、喜八イズムを残したいという思いの中、岡本監督の作品や活動は「ダラズ」なことが多いことに気づき、この「ダラズ」というキーワードを地域の元気に繋げたいという思いを込めて「ダラズFM」の開局となりました。我々の思う「ダラズ」の定義は、何でも真っ先に飛びついて突拍子もないことをしてしまうけど、どこか憎めない人や出来事を指しています。「ダラズFM」の指針は、「人・物・心を繋ぎ、町を元気にする。日本一地域の人が自慢する放送局になる」と掲げさせていただいております。

人と情報を繋ぐということは、現代社会においても、今後も変わりなく大事なことだと考えています。地域の人が必要とする情報を届けて人と繋がるのが、結果、町の元気になると考え運営しています。大きなエリアを有する放送局とは違い、手の届く身近な情報を、必要とされる地域の方へ届けたいというのが強い思いです。瞬間的には、99%無駄な情報ですが、残り1%の必要な情報を届けることが出来るかも知れないところが、ラジオの良いところだと思っています。ラジオは、災害時にも大事な役割となります。特に災害時には細かな情報発信が必要です。地域の安心安全を守る意味でも、これからはしっかりと必要な情報を届けていきたいと思っています。

今回(11月8日)プログラム

「コロナ禍での活動」 (一社)境港青年会議所 理事長 加藤大輔氏

次回(11月15日)

休会 (定款7条)

次々回(11月22日)プログラム

「地元高校生と一緒に取り組む地域貢献」 味処美佐 代表 濱野政和氏